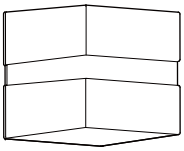
Panasonic®

取扱説明書

保管用
施工説明付き
保証書付き

住宅用照明器具（LEDポーチライト）



品番　HH-LE282L

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

以下の場合は必ず、販売店・工事店に取り付けをご依頼ください。
●電気工事の知識のない方。
●新規に電源線を施設する場合、既設電源線を加工する場合（電気工事士の資格が必要）。
●電源線が、より線の場合。

取り付け前の準備
●既設の電源線の種類をご確認ください。φ1.6mm、φ2.0mmの単線の場合は、そのまま接続できます。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災の原因となります。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」（5ページ）に基づき自主点検してください。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

●ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

●カバーは確実に取り付ける
落下および浸水による感電のおそれがあります。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

禁止

●器具に直射日光が当たる状態で点灯させない
温度上昇によるランプの短寿命や一時的な明るさ低下・不点灯の原因となります。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

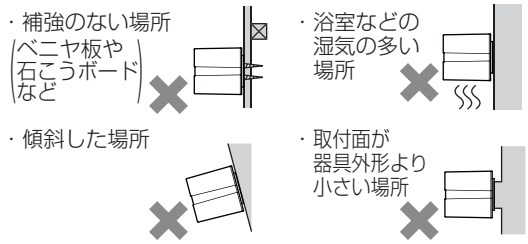
安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠ 警告

■取付面

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

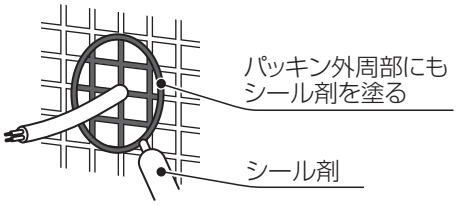
禁止



◎この器具は壁面及び据置き取付兼用防雨型です。
（防湿型ではありません。）

●取付面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る

必ず守る

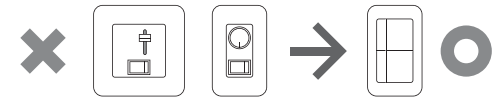


本体パッキンと取付面とのスキマを防水シール剤などで埋めてください。
●防水が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。

必ず守る



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

●壁面取付の場合は、器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

●電源線はソケットの差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

●温度の高くなるものの上に取り付けない
火災の原因となることがあります。
◎ガス機器や排気筒の上に取り付けないでください。

禁止

●器具に直射日光が当たる状態で点灯させない
温度上昇によるランプの短寿命や一時的な明るさ低下・不点灯の原因となります。

●付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

必ず守る

●カバーは確実に取り付ける
落下および浸水による感電のおそれがあります。

施工前のご確認事項

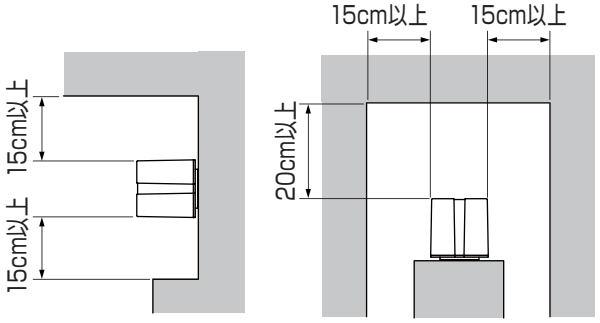
●配線についてのご注意

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けると使用しない時やお手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個までででご使用ください。（4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。）

●取付場所についてのご注意

・壁面取付の場合
天井から15cm以上離して取り付けてください。
又、器具の真下に配置物がある場合も15cm以上離して取り付けてください。

・据置き取付の場合
器具天面から20cm以上、側面から15cm以上離して取り付けてください。



指定距離より近いとランプ交換の際、作業できなくなります。

各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

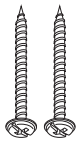
取付前のご準備

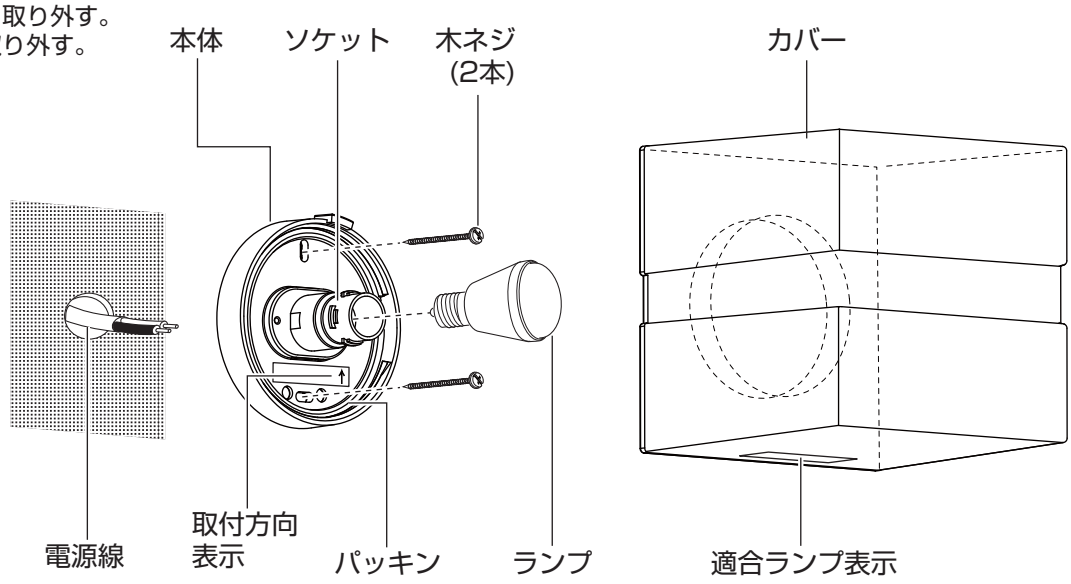
①カバーを回して本体から取り外す。
②ソケットからランプを取り外す。

付属部品

施工する前に
まず付属部品を
ご確認ください

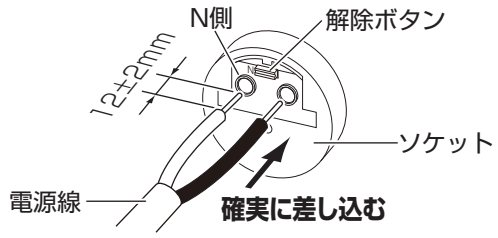
□木ネジ（2本）





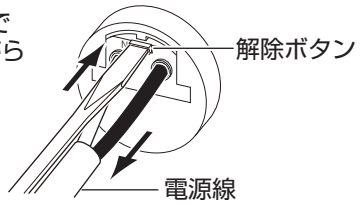
1 ソケットに電源線を接続する

・適合電線：VVF φ1.6、φ2.0単線



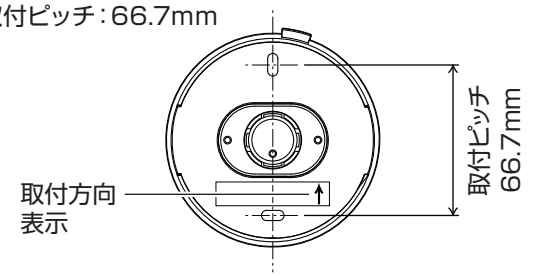
器具の取り替え等で電源線を外す場合

・マイナスドライバー等で
解除ボタンを押しながら
電源線を引き抜く

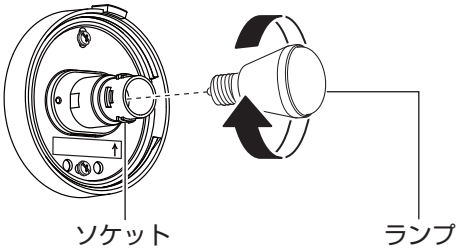


2 付属の木ネジ（2本）で 本体を取り付ける

・壁面取付の場合は、取付方向表示に従って
取り付けてください。
・取付ピッチ：66.7mm

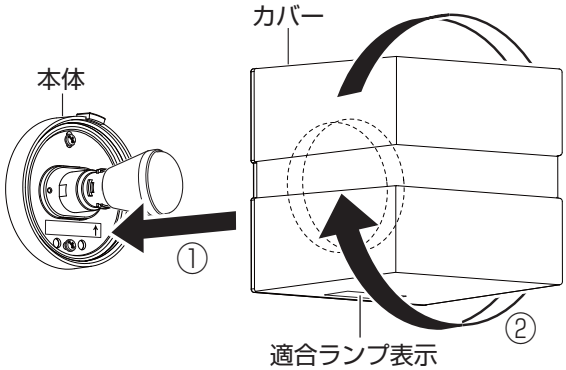


3 ソケットにランプを取り付ける



4 カバーを取り付ける

① カバーを本体にはめる
② 止まるまで右に回す



確認 ・カバーを取り付けた後、適合ランプ表示が
下側になっていることを確認してください。
・カバーが斜めにはまっていないことを確認
してください。

⚠ 注意

カバーは確実に取り付ける
落下および浸水による感電のおそれがあります。

お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認 シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

●ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。
ランプを交換してください。
●パナソニック製ランプをお買い求めください。
●ランプは販売店、工事店にご注文ください。
●ランプの種類は器具に表示しています。
●白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

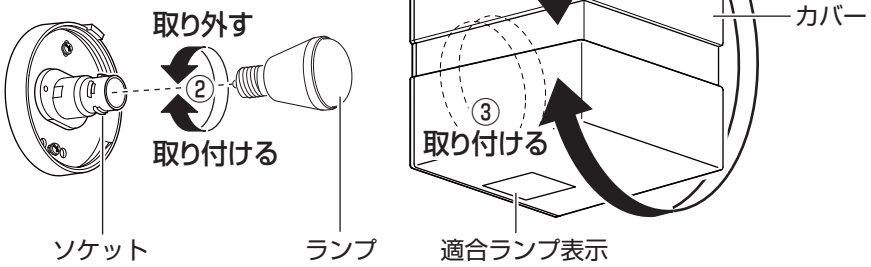
ランプの交換方法

①カバーを回して取り外す

②ランプを交換する

③カバーを回して取り付ける

確認 ・カバーを取り付けた後、適合ランプ表示が下側になっていることを確認してください。
・カバーが斜めにはまっていないことを確認してください。



⚠ 注意

カバーは確実に取り付ける
落下および浸水による感電のおそれがあります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

仕 様　付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ		使用環境
AC100 V	50/60Hz共用	5.2W	0.09A	LED電球小形電球タイプ5.2W（E17）	電球色	屋外用

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

お手入れ・お取り扱い・修理・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、以下の窓口にご相談ください。
※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック　総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（携帯・PHS OK）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と**「620#」**を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合　**06-6907-1187**
■FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック エコソリューションズ　修理サービスサイト
http://sumai.panasonic.jp/support/repair/

パナソニック エコソリューションズ **修理ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-081-365**
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。365日／受付9時～20時
ただし、携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などは下記の電話番号へおかけください。
大阪☎06-6906-1090
札幌☎011-261-6401㊟　名古屋☎052-551-7900㊟
東京☎03-5392-7190㊟　福岡☎092-622-0531㊟
※㊟印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●〈照明器具〉安全チェックシート●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○) / / / / /	処置手順
このような症状はありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。		○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。		
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。		
	4. こげくさい臭いがする。		
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。		
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。		
	1. 購入後、10年以上経過している。		○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。		
	3. カバーなどに変色・変形がある。		
	4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。		
	5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。		

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
   （ハ）この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し、本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

（キリトリ線）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　　）　ー
お買い上げ日　　年　月　日

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

修理を依頼されるとき

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

● 製　品　名	住宅用照明器具
● 品　　番	HH-LE282L
● 故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571-8686　大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012
HH-LE282L-T3A　　N0612-00